

松江サステナビリティポリシー

～松江市 SDGs 推進基本方針～

1. 策定の趣旨

SDGs は、2015 年の国連サミットにおいて全会一致で採択された、2030 年までの「持続可能な開発目標」です。わが国も国際社会の一員としてその責務を果たすべく、SDGs の達成に向けた取組みが官民連携の下で進められています。

現在、わが国の地域社会が直面する人口減少や少子高齢化などの課題を克服するためには、SDGs が掲げるキーワードである「パートナーシップ」を重視して、「経済」「社会」「環境」の3つの側面のバランス・調和を図り、地方創生の取組みを加速させることが必要です。

本市は、変化の早い時代に適応し安心して安全に暮らせるまちとなるため、行政サービスやまちづくりの在り方を見直す節目の時期を迎えています。先人から連綿と受け継いできた豊かな自然・歴史・伝統・文化に磨きをかけ、脱炭素や DX など新たな潮流と掛け合わせることで、次代を担う若者たちが夢を実現し、誇ることのできる「サステナブルな松江」を目指します。

2. 推進方針

(1) 市の施策への反映

本市における施策の実行や計画の策定・改定に当たっては、SDGs の理念と整合を図ることを基本に、17 の目標との関連性を分かりやすく明示するなどして、本市の取組みによって持続可能な未来が実現できるよう努めます。

(2) 多様な主体との連携

本市の施策を進めるに当たっては、市民はもとより地域、学校、企業など多様な主体と積極的に連携することで課題を解決し、イノベーションを推進します。また、出会いを喜び合えるパートナーシップを実現するため、SDGs にかかる理解の促進と普及啓発を図ります。

(3) 職員の理解促進

本市職員は、自ら SDGs への理解を深め、働きがいをもって持続可能なまちづくりに貢献できるよう努めます。また、部局間連携が活発な組織風土を醸成し、「オール市役所」となり行政サービスの質を高めます。

3. 推進体制

本市の SDGs への取組みに関する総合調整は、政策部（SDGs 推進課）が担います。加えて、本市各部局が率先して SDGs に対する理解を深めることで、所管業務の枠にとらわれることなく部局間の相乗効果を発揮できるよう努めます。

4. 進捗管理

本市の SDGs にかかる総括は、「松江市総合計画 -MATSUE DREAMS 2030-」の検証に合わせて行います。なお、SDGs に関する個別計画については、各計画に定める進捗管理の方法により実施します。

(令和4年7月)